

東京春祭

Spring Festival in Tokyo

東京・春・音楽祭 2026

SPRING FESTIVAL IN TOKYO

Puccini

(Concert Style)

プッチーニ

Manon Lescaut

歌劇

東京春祭プッチーニ・シリーズ vol.7

Tokyo-HARUSAI Puccini Series vol.7

マノン・レスコー

演奏会形式 (全4幕 / イタリア語上演・日本語字幕付)

(Opera in 4 Acts / Sung in Italian with Japanese surtitles)

上演時間: 約2時間45分 (休憩含む)

Approx. 2 hours 45 min. including an intermission.

美しく、貪欲で、自由奔放な女  
その女の虜になった純粋な青年  
二人が行きつく先は——

2026

4.16 [木] 4.19 [日]

April 16 [Thu.] 18:30 April 19 [Sun.] 15:00

東京文化会館 大ホール

Tokyo Bunka Kaikan, Main Hall

S ¥24,500 A ¥20,500 B ¥16,500 C ¥13,000

D ¥9,500 E ¥7,000 U-25 ¥3,000

※ライブ・ストリーミング配信のネット席¥1,500

※残席があり会場にて当日券を販売する際、料金は各席種+500円となります。

公演に関するお問合せ 東京・春・音楽祭サポートデスク

050-3496-0202 (月曜・水曜・金曜ならびにチケット発売日 10:00-14:00) ※音楽祭開催期間中は、土・日・祝日も含め営業

主催:東京・春・音楽祭実行委員会 共催:読売日本交響楽団 後援:イタリア大使館 助成:公益社団法人企業メセナ協議会 社会創造アーツファンド

指揮: ピエール・ジョルジョ・モランディ

Conductor: Pier Giorgio Morandi

マノン・レスコー: イヴォナ・ソボトカ

Manon Lescaut: Iwona Sobotka

レスコー: ルーチョ・ガッロ

Lescaut: Lucio Gallo

デ・グリュエ: リッカルド・マッシ

Des Grieux: Riccardo Massi

ジェロンテ: 湯浅貴斗

Geronte: Takuto Yuasa

エドモンド: 大槻孝志

Edmondo: Takashi Otsuki

旅籠屋の亭主 / 弓兵: ジョン ハオ

L'oste / Sergente degli arcieri: Zhong Hao

舞踏教師 / 点灯夫: 澤武紀行

Il maestro di ballo / Un-lampionaio: Noriyuki Sawabu

音楽家: 林 眞暎

Un-musico: Mae Hayashi

管弦楽: 読売日本交響楽団

Orchestra: Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

合唱: 新国立劇場合唱団

Chorus: New National Theatre Chorus

合唱指揮: 富平恭平

Chorus Master: Kyohei Tomihira



Ambasciata d'Italia  
Tokyo

# ブッチーニ マノン・レスコー

(演奏会形式)



©Elena Cherkashyna

イタリア・オペラのスペシャリストとして名高く、2024年の東京春祭《ラ・ボエーム》でも好評を博したピエール・ジョルジョ・モランディを、再び指揮に迎えた東京春祭ブッチーニ・シリーズ。2026年は《マノン・レスコー》を演奏会形式で上演いたします。タイトルロールにはムーティ等著名指揮者と共演、世界中の聴衆を魅了するソプラノ、イヴォナ・ソボトカ、デ・グリュエには当代随一のテノールとして名高いリッカルド・マッシの二人が揃います。

ブッチーニ独特の甘美な旋律が彩る、情熱と絶望の物語をどうぞお楽しみください。

## ピエール・ジョルジョ・モランディ (指揮) Pier Giorgio Morandi Conductor

ミラノ・スカラ座管弦楽団の元首席オーボエ奏者。ジュゼッペ・ヴェルディ音楽院で作曲を、ザルツブルク・モーツァルテウムで指揮を学ぶ。スカラ座でムーティ、パターネのアシスタント指揮者を務める。ローマ歌劇場、ブダペスト国立歌劇場他で主要ポストを歴任し、現在はクロアチア国立劇場名誉首席指揮者。



©Lukasz Rajchert

## イヴォナ・ソボトカ マノン・レスコー (ソプラノ)

Iwona Sobotka / Manon Lescaut (Soprano)

エリザベート王妃国際音楽コンクール優勝。フレデリック・ショパン音楽アカデミー、ソフィア王妃高等音楽院等で学ぶ。昨シーズンは、ムーティ指揮フランス国立管とのヴェルディ《レクイエム》に出演した他、シーズンを通じて新しい役に挑戦した。オペラと並行して、コンサートや音楽祭にも多数出演している。



## 湯浅貴斗 ジェロンテ (バス・バリトン)

Takuto Yuasa / Geronte (Bass-baritone)

奈良県出身。大阪音楽大学卒業。同大学院、新国立劇場オペラ研修所第22期生を修了。第3回ジュディッタ・バスタ記念熊本復興国際オペラ歌手コンクール第2位等。東京春祭にはイタリア・オペラ・アカデミーのリッカルド・ムーティ Presents 若い音楽家による《シモン・ボッカネグラ》フィエスコに出演した。



©Patricia Linc

## ルーチョ・ガッロ レスコ (バリトン)

Lucio Gallo / Lescaut (Baritone)

イターラント生まれ。トリノのジュゼッペ・ヴェルディ音楽院を優秀な成績で卒業。数々の国内・国際コンクールで入賞・受賞。メトロポリタン歌劇場、サンフランシスコ・オペラ、シカゴ・リリック・オペラ、ウィーンの国立歌劇場・楽友協会、ベルリンのドイツ・オペラと国立歌劇場、ザルツブルク音楽祭他に出演。



## 大槻孝志 エドモンド (テノール)

Takashi Otsuki / Edmondo (Tenor)

東京藝術大学大学院修了。国内外の歌劇場・音楽祭に加え、東京春祭には《トリスタンとイゾルデ》牧童、イタリア・オペラ・アカデミー《アッティラ》ウルディノ等出演。コンサート・ソリストとしても高い評価を得ている。東邦音楽大学・大学院特任准教授、愛知県立芸術大学講師。二期会会員。



©Angelo Contorno

## リッカルド・マッシ デ・グリュエ (テノール)

Riccardo Massi / Des Grieux (Tenor)

ミラノ・スカラ座アカデミーを卒業後、デヴィッド・ホルストの指導のもと研鑽を積む。当代一流のテノール歌手として、ロイヤル・オペラ・ハウス、メトロポリタン歌劇場、ミラノ・スカラ座、バイエルン国立歌劇場、ベルリン国立歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、東京の新国立劇場等、著名な歌劇場に登場している。



©yangyang

## ジョン ハオ 旅籠屋の亭主 / 弓兵 (バス・バリトン)

Zhong Hao

L'oste / Sergente degli arcieri (Bass-baritone)



## 澤武紀行 舞踏教師 / 燈台夫 (テノール)

Noriyuki Sawabu

Il maestro di ballo / Un lampionaio (Tenor)



©Ayuset

## 林 真咲 音楽家 (メゾ・ソプラノ)

Mae Hayashi

Un musicista (Mezzo-soprano)

## 読売日本交響楽団 Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねる。2019年4月からS.ヴァイグレが第10代常任指揮者を務める。22年には文化庁芸術祭大賞を、25年には三菱UFJ信託音楽賞を受賞。24年、東京春祭でR.シュトラウス《エレクトラ》を披露し、好評を博した。演奏会の模様は日本テレビで放送されている。

## 新国立劇場合唱団 New National Theatre Chorus

新国立劇場はオペラ・バレエ等、近代舞台芸術を上演する日本で唯一の国立劇場として1997年10月に開場。新国立劇場合唱団はそのオペラ公演を担う合唱団として活動を開始。同劇場で上演される公演に加え、劇場外からの依頼にも応えて外部の公演にも出演している。

## 東京春祭〈よく解る〉シリーズ vol.2

# 《マノン・レスコー》 [約90分]

### お話と演奏で紐解くオペラ 東京文化会館 小ホール

全席指定 ¥4,000  
U-25 ¥2,000  
ネット席 ¥1,500

# 4.11 [土]

13:30 開演 (13:00 開場)

マノン・レスコー：小林厚子  
レスコー：栗原峻希  
ピアノ：古藤田みゆき

デ・グリュエ：石井基幾  
ジェロンテ：湯浅貴斗  
企画構成／お話：田口道子

[2026年3月9日現在]

# 東京・春・音楽祭 2026

SPRING FESTIVAL IN TOKYO

春が訪れ 桜がひらいて 音楽が始まる 上野の森に



コンテンツ充実！東京・春・音楽祭公式サイト

東京の春の訪れを、音楽を介したお祭りで祝う——

明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野の杜を舞台に、桜の季節に開催する音楽祭です。国内外から一流アーティストが集い、演奏会形式のオペラや室内楽、歌曲リサイタルをはじめ、美術館・博物館でのミュージアム・コンサートなど充実したラインナップでお届けいたします。その他、お子様に楽しんでいただけるプログラムや、上野界隈やオフィス街、街角での小さな無料のコンサート「桜の街の音楽会」も予定。22回目となる2026年も心躍る春を様々な音色で彩ります。

## 東京・春・音楽祭オンライン・チケットサービス

www.tokyo-harusai.com  
座席選択可 ご利用には登録(無料)が必要です。

バラエティに富んだサービスをご用意しております。

- お買い物カゴ (おまとめ予約)
- トリオ・チケット (5~8席限定)
- U-25チケット (U-25スペシャル★)
- 電子チケット (チケットれすQ)
- 音楽祭公式プログラム付チケット

各サービスの詳細やチケットの申込みはこちらから

チケットのお申込み

その他レジャー

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/harusai/>

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

読響チケットセンター 0570-00-4390

ネット席(ライブ・ストリーミング配信)の購入 <https://www.harusailive.jp>

お問合せ

東京・春・音楽祭サポートデスク 050-3496-0202

月曜・水曜・金曜ならびにチケット発売日 10:00~14:00

音楽祭開催期間中は土・日・祝日も含め営業

※公演に関するお問合せにお答えいたします。

※オンライン・チケットサービスのご利用について、ご案内いたします。※サポートデスクではチケットのご予約は承りません。※ご鑑賞の際、車椅子をご利用のお客はチケットご予約前に東京・春・音楽祭サポートデスクまでお問合せください。  
●未就学児のご入場はお断りいたします。●記載のチケット代金はすべて消費税込みの金額です。なお、チケットご購入の際、別途各種手数料やシステム利用料がかかります。ご利用のプレイガイドやお求め方法により金額は異なります。●やむを得ない事情により公演内容を変更、または公演を中止する場合がございます。最新情報を音楽祭公式サイトやSNSにてご確認ください。公演中止以外の理由での払戻しはいたしません。●チケット代金のお支払い後、お客様の事情による変更・キャンセルは承りません。●営利目的のチケットの転売は固くお断りします。不正転売されたチケットではご入場いただけず、金銭的な保証は一切ございません。正規の方法以外で購入したチケットのトラブルに関して、当実行委員会はいかなる責任も負いません。●会場では写真及び動画による撮影・収録を行います。ロビーや客席の様子が一部映り込む場合がございます。予めご了承ください。